

検 査 課

検査課業務概要

当センターにおける検査業務は、「千葉県検査業務運営要領」に基づいて実施している。平成 20 年度からは、組織改正により広域検査課から検査課となった。検査業務の効率化を図り、高度な検査に対応するために検査体制が見直され、新たに遺伝子検査技術によるノロウイルス検査が導入された。環境衛生検査業務（飲料水検査等）は廃止となり、食品化学検査は衛生研究所業務に集約された。

また、当検査課は、検査課の設置されていない山武・夷隅両健康福祉センターのエイズ対策・性病予防対策・肝炎対策等としての血液検査と腸内細菌検査の受付を兼務し、検診の尿検査と感染症および食中毒等発生時の業務依頼検査を併せて実施した。平成 24 年 4 月から山武健康福祉センターの夜間エイズ検査については即日報告している。

1. 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

エイズ対策として、H I V 抗体検査 4 0 6 件（前年度比 88.3%）、性病予防対策として、クラミジア抗体検査 3 6 4 件（同 91.0%）及び梅毒検査 3 8 9 件（同 86.6%）、肝炎対策として、C 型肝炎ウイルス抗体検査 4 1 7 件（同 90.7%）及び B 型肝炎ウイルス抗原検査 4 1 6 件（同 89.8%）を実施した。

また、原子爆弾被爆者検診に係る検査として尿検査を 6 2 件（同 93.9%）実施した。

(2) 細菌検査

平常時対策としての給食施設従事者等に対する腸内細菌検査を 1 1, 0 1 0 件（同 103.0%）実施した。「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、感染症発生時における検査を 3 0 件（同 31.6%）実施した。内訳は、管内の腸管出血性大腸菌 O 1 5 7 に係る検査が 4 件、管外の腸管出血性大腸菌 O 1 5 7、O 1 1 1、O 1 0 3 に係る検査がそれぞれ 1 3 件、5 件、8 件であった。

2. 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

食品機動監視課が監視指導を推進するために管内施設等から収去した食品等について、1 8 7 件（前年度比 100.5%）8 1 4 項目（同 93.2%）実施した。

(2) 乳類規格試験

食品機動監視課が収去した市販の牛乳やアイスについて、乳類規格試験を 1 7 件（同 94.4%）3 8 項目（同 95.0%）実施した。

(3) 食中毒及び苦情食品等の検査

健康危機事案である食中毒及び苦情食品等の検査を 2 4 4 件（同 62.9%）4, 3 1 4 項目（同 85.1%）実施した。

その結果、ノロウイルス 6 2 件、黄色ブドウ球菌 1 5 件、カンピロバクター 8 件、ウェルシュ菌 7 件、セレウス菌 3 件を検出した。

3. 精度管理事業

検査結果の信頼性を確保するために、検査の都度行う内部精度管理及び外部調査機関が行う外部精度管理を実施した。

1. 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表1－(1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度				
					長 生	山 武	夷 隅	
血液	梅毒	T P 法	409	449	389	183	182	24
		S T S 法	409	449	389	183	182	24
	H I V 抗体	433	460	406	187	189	30	
	クラミジア抗体	375	400	364	177	165	22	
	H C V 抗体	411	460	417	189	194	34	
	H B s 抗原	411	463	416	189	194	33	
尿	糖		63	66	62	30	20	12
	蛋 白		63	66	62	30	20	12
	ウロビリノーゲン		63	66	62	30	20	12
	潜 血		63	66	62	30	20	12
喀痰	結核菌	塗抹鏡検	-	-	-	-	-	-
		培 養	-	-	-	-	-	-

(2) 細菌検査

表1－(2)－ア 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成24年度		10,325	7,144	925	634	1,622
平成25年度		10,687	7,475	781	652	1,779
平成26年度		11,010	7,947	693	707	1,663
長 生	赤痢菌・腸チフス菌	2,443	1,707	157	50	529
	腸管出血性大腸菌O157	1,974	1,221	179	48	526
	そ の 他 *	5	0	0	1	4
山 武	赤痢菌・腸チフス菌	1,436	1,062	30	238	106
	腸管出血性大腸菌O157	2,463	1,688	316	135	324
	そ の 他 *	466	302	5	115	44
夷 隅	赤痢菌・腸チフス菌	415	355	0	51	9
	腸管出血性大腸菌O157	1,579	1,421	6	32	120
	そ の 他 *	229	191	0	37	1

* サルモネラ属菌

表1－(2)－イ 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分	計	便			飲料水	食品等	その他
		患者	接・ 触者 家族	その他			
平成24年度	63	17	29	17	-	-	-
平成25年度	95	47	47	-	1	-	-
平成26年度	30	8	22	-	-	-	-
長 生	赤 痢 菌	-	-	-	-	-	-
	腸チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-	-
	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌0157	4	2	2	-	-	-
	腸管出血性大腸菌026	-	-	-	-	-	-
	その他の菌	-	-	-	-	-	-
山 武	赤 痢 菌	-	-	-	-	-	-
	腸チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-	-
	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌0157	6	2	4	-	-	-
	腸管出血性大腸菌0111	5	2	3	-	-	-
	腸管出血性大腸菌0103	8	-	8	-	-	-
その他の菌	-	-	-	-	-	-	
夷 隅	赤 痢 菌	-	-	-	-	-	-
	腸チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-	-
	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌0157	7	2	5	-	-	-
	腸管出血性大腸菌026	-	-	-	-	-	-
	その他の菌	-	-	-	-	-	-

2. 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表2- (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 26年度		
					長 生	山 武	夷 隅
検 体 数 項 目 数		199	186	187	63	64	60
		951	873	814	259	288	267
項 目 内 訳	細菌数(生菌数)	190	171	171	49	62	60
	大腸菌群の有無	157	159	161	48	58	55
	黄色ブドウ球菌	169	167	159	50	54	55
	サルモネラ属菌	177	170	133	36	54	43
	腸炎ビブリオ	20	7	10	8	2	-
	セレウス菌	-	-	-	-	-	-
	カンピロバクター	4	-	-	-	-	-
	E.coliの有無	42	24	18	9	4	5
	E.coliの最確数	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌0157	174	162	154	51	54	49
	腸管出血性大腸菌026	9	6	4	4	-	-
	腸管出血性大腸菌0111	9	6	4	4	-	-
	他のビブリオ	-	-	-	-	-	-
腸炎ビブリオ最確数	-	-	-	-	-	-	
その他*	-	1	-	-	-	-	

*異物確認

(2) 乳類規格試験

表2- (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 26年度		
					長 生	山 武	夷 隅
検 体 数 項 目 数		18	18	17	6	10	1
		44	40	38	16	20	2
項 目 内 訳	細菌数(生菌数)	18	18	17	6	10	1
	大腸菌群	18	18	17	6	10	1
	比重	2	1	1	1	-	-
	酸度	2	1	1	1	-	-
	無脂乳固形分	2	1	1	1	-	-
	乳脂肪分	2	1	1	1	-	-

(3) 食中毒及び苦情食品等の検査

表2-(3)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他
平成24年度	検 体 数	294	1	261	1	31	-
	項 目 数	4,630	17	4,062	1	550	-
平成25年度	検 体 数	388	16	306	-	65	1
	項 目 数	5,070	50	4,029	-	990	1
平成26年度	検 体 数	244	9	190	-	45	-
	項 目 数	4,314	142	3,405	-	767	-
項 目 内 訳	コ レ ラ 菌	206	7	161	-	38	-
	赤 痢 菌	206	7	161	-	38	-
	腸 チ フ ス 菌	206	7	161	-	38	-
	パ ラ チ フ ス A 菌	206	7	161	-	38	-
	サ ル モ ネ ラ 属 菌	206	7	161	-	38	-
	黄 色 ブ ド ウ 球 菌	206	7	161	-	38	-
	腸 炎 ビ ブ リ オ	206	7	161	-	38	-
	NAG ビ ブ リ オ	206	7	161	-	38	-
	V. ミ ミ ク ス	206	7	161	-	38	-
	V. フ ル ビ ア リ ス	206	7	161	-	38	-
	カ ン ピ ロ バ ク タ ー	207	7	162	-	38	-
	セ レ ウ ス 菌	206	7	161	-	38	-
	ウ エ ル シ ュ 菌	206	7	161	-	38	-
	エ ル シ ニ ア	206	7	161	-	38	-
	P. シ ゲ ロ イ デ ス	206	7	161	-	38	-
	エ ロ モ ナ ス フ ィ ド ロ フ ィ ア	206	7	161	-	38	-
	エ ロ モ ナ ス ソ ブ リ ア	206	7	161	-	38	-
	病 原 性 大 腸 菌	206	7	161	-	38	-
	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 0157	225	9	171	-	45	-
	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 026 他	206	7	161	-	38	-
ノ ロ ウ イ ル ス	174	-	174	-	-	-	
検 出 菌 等 内 訳	ノ ロ ウ イ ル ス	62	-	62	-	-	-
	黄 色 ブ ド ウ 球 菌	15	-	15	-	-	-
	カ ン ピ ロ バ ク タ ー	8	-	8	-	-	-
	ウ エ ル シ ュ 菌	7	-	7	-	-	-
セ レ ウ ス 菌	3	-	2	-	1	-	

表2-(3)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況
(当年度健康福祉センター別・再掲)

(単位：件)

項 目	長 生	山 武	夷 隅
合 計	1,470	1,808	1,036
コレラ菌	70	87	49
赤痢菌	70	87	49
腸チフス菌	70	87	49
パラチフスA菌	70	87	49
サルモネラ属菌	70	87	49
黄色ブドウ球菌	70	87	49
腸炎ビブリオ	70	87	49
NAGビブリオ	70	87	49
V.ミミクス	70	87	49
V.フルビアリス	70	87	49
カンピロバクター	70	88	49
セレウス菌	70	87	49
ウエルシュ菌	70	87	49
エルシニア	70	87	49
P.シゲロイデス	70	87	49
エロモナスフィドロフィア	70	87	49
エロモナスソブリア	70	87	49
病原性大腸菌	70	87	49
腸管出血性大腸菌0157	89	87	49
腸管出血性大腸菌026他	70	87	49
ノロウイルス	51	67	56
検出菌等内訳			
ノロウイルス	23	16	23
黄色ブドウ球菌	2	4	9
カンピロバクター	3	4	1
ウエルシュ菌	3	2	2
セレウス菌	-	2	1

3. 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表3- (1) 内部精度管理実施状況

項目		実施回数
添加回収試験	一般細菌数	50
陽性対照	大腸菌	26
	腸管出血性大腸菌 0157	20
	腸管出血性大腸菌 026	1
	腸管出血性大腸菌 0111	1
	サルモネラ属菌	16
	黄色ブドウ球菌	19
	腸炎ビブリオ	2
	セレウス菌	0
繰り返し試験	一般細菌数	6
合計		141

(2) 外部精度管理

表3- (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
財団法人 食品薬品安全センター 秦野研究所	大腸菌群
	一般細菌数
	黄色ブドウ球菌
	サルモネラ属菌
	大腸菌
衛生研究所	ノロウイルス
	ビブリオ属菌の同定